

謹賀新年

昨年対馬海峡でエチゼンクラゲは大量出現することが殆どありませんでしたが、私は6月から11月まで合計7回56日間も練習船「天鷹丸」に学生と乗船して分布調査と採集等を行いました。58歳の年齢からすると、ちょっとやり過ぎだったかも知れませんね。現在私が最も注目しているのは平衡石で、これからエチゼンクラゲの齢（ポリプから遊離してクラゲとして過ごした日数）や生活履歴の情報を探り出し、大量出現の謎解きを行っています。平衡石はクラゲの傘の縁辺にある数十ミクロンの石で、宝石のように見えます。どうやら、宝捜しに取り憑かれてしまったようです。平成20年元旦

寝坊して
またも眩しき
初景色 行灯

本年も、旧年同様に
よろしくお願ひ
いたします。

750-0317

下関市菊川町

大字下岡枝 53 番地

上野俊士郎

T&F: 0832-87-0178

uenos@fish-u.ac.jp



ユリカモメも
よろしく